

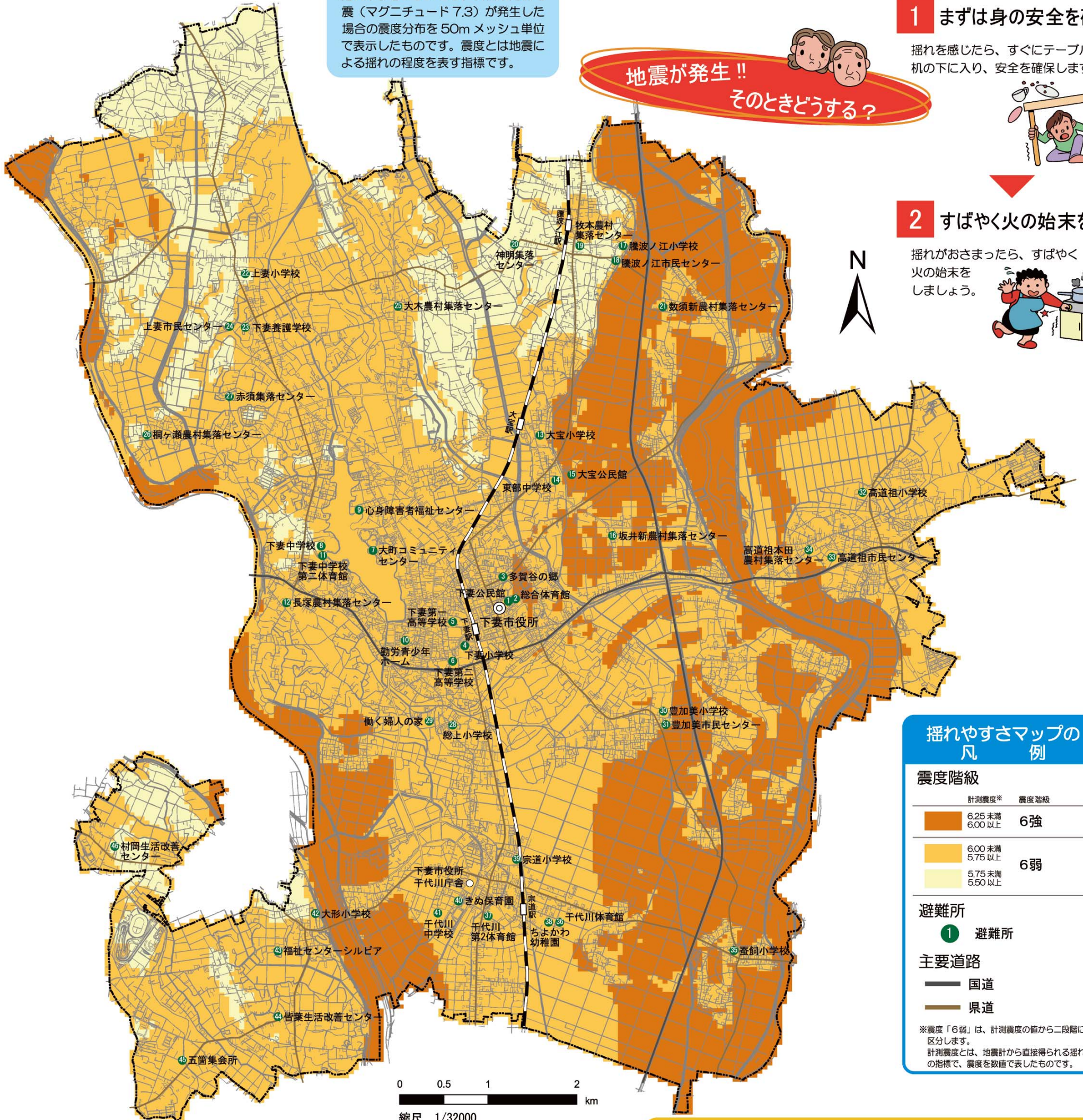
下妻市 地震防災マップ

揺れやすさマップ

地震防災マップを見ると、つぎのことがわかります。

- 想定される大地震と地域の揺れやすさ ▶▶▶ **揺れやすさマップ**
- 予測震度でどのような事態になるのか ▶▶▶ **地域の危険度マップ**
- そのときに備えてあなたができることが何か ▶▶▶ **地域の危険度マップ**

揺れやすさマップとは、茨城県南部地震（マグニチュード7.3）が発生した場合の震度分布を50mメッシュ単位で表示したものです。震度とは地震による揺れの程度を表す指標です。



地震が発生!!
そのときどうする?

1 まずは身の安全を確保!!

揺れを感じたら、すぐにテーブルや机の下に入り、安全を確保します。



2 すばやく火の始末を!

揺れがおさまったら、すばやく火の始末をしましょう。



揺れやすさマップの凡例

計測震度*	震度階級
6.25 未満 6.00 以上	6強
6.00 未満 5.75 以上	6弱
5.75 未満 5.50 以上	

避難所
① 避難所

主要道路
— 国道
— 県道

※震度「6弱」は、計測震度の値から二段階に区分します。計測震度とは、地震計から直接得られる揺れの指標で、震度を数値で表したものです。

想定地震について

茨城県南部地震は相模湾の地下から関東地方の直下に沈み込むフィリピン海プレートの上面を震源とするもので、切迫性の高い地震といわれています。

地震の規模を表すマグニチュードが7.3です。予測される地震の強さ（震度）は、市全域で震度6弱から6強となり、下妻市において大きな被害を与える可能性があります。



震度階級のみかた

震度階級	人間の感覚	建物内の状況
6強	○立っていることができず、はわないと動くことができない。	○固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。 ○戸が外れて飛ぶことがある。
6弱	○立っていることが困難になる。	○固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。 ○開かなくなるドアが多い。